

編集後記

編集委員

村田 明日香

世界では新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大が収まる気配はなく、日本でも再び感染者増が報じられています。この度、様々なお立場で COVID-19 による影響を受けられました皆様には心よりお見舞いを申し上げます。

感染が広がる中、春、初夏と季節は移り、気付けば大暑の候、蝉の声も聴こえ始めました。その間にオペラ座の歌劇や音楽フェス、ヨガ、娘の授業、お友達の発表会までオンライン配信、仕事はテレワーク、飲み会はオンラインになりました。年始には想像もしていなかった状況です。

この緊急事態をきっかけに、オンライン化に向けて技術以外で壁となっていたものが一気に取り払われた気がします。今後はリアルタイム収録、配信、再生をより自然な音声、低遅延かつ小型、簡便に実現するための技術の追求が更に進むのではないかと思います。

今月号では、まさにこの状況下で必要とされる技術を各社よりご紹介いただく事ができました。ノウルズ様の小型軽量、低消費電力で集音と IoT 機能や高音質再生を実現する技術、テレワークの音質向上をコンパクトに実現した”RAYZ Rally”、家庭で IMAX シアターの迫力を体感できる IMAX Enhanced と、今使いたいものばかりです。OTOTEN での IMAX Enhanced 体感は残念ながら叶わない事となりましたが、記事内でご紹介のコンテンツを試してみようと思います。DAC/ADC の担い手である旭化成様も、用途に応じた技術及び製品のラインナップをご紹介くださっています。ハイレートご提案の章では「10年後はどうなるかわからないのが技術の進歩」と、ハイレートな高音質音源のストリーミング配信を見据えておられて、大変心強く感じました。

ウィズ・コロナの生活に 5G 化も重なって、ホームやパーソナル環境での視聴、発信の機会が格段に増えています。新しい日常が未来へと後押しする中、オーディオの進む先を想像しながらこれからも編集委員として「未来を語り合う場」を作っていけたらと思います。

☆☆☆ 編集委員 ☆☆☆

(委員長) 松岡 文啓 (三菱電機 (株))

(委員) 赤羽 和徳 (NTT 未来ねっと研究所 (株))・大久保 洋幸 (NHK 放送技術研究所)

仲田 剛 (三菱電機 (株))・春井 正徳 (個人会員)・細谷 耕佑 (三菱電機 (株))

村田 明日香 (シャープ (株))・吉田 穰 (ティアック (株))

ご意見・ご要望・ご質問はこちらまで：jas@jas-audio.or.jp

発行人：小川 理子

一般社団法人 日本オーディオ協会

〒108-0074 東京都港区高輪 3-4-13

電話：03-3448-1206 FAX：03-3448-1207

URL：<http://www.jas-audio.or.jp>